

「ボディサイコセラピー入門講座」のお知らせ

主催：リズムセラピー研究所

共催：BIPS (BIO-Integral Psychotherapy School)

ボディサイコセラピーは、「からだ」を導入した心理療法です。日本では、まだ一般には知られていませんが、現在、ライヒから始まったボディサイコセラピーは、精神分析の対象関係学派や発達心理学、大脳生理学、手技療法などを取り入れて進化し、ヨーロッパ、アメリカ、南米などで広まり、社会的に認められています。イギリスではボディサイコセラピーのスクールの認定を受けると心理療法の国家資格を取得できますし、イタリアでは心理療法を行うための国家資格を取得するには、ボディサイコセラピーのトレーニング受講が義務づけられているほどです。

昨年開催した入門講座では座学を2回行った後に、ボディサイコセラピーの父、「ウィルヘルム・ライヒ」が区分けをした體化しやすい身体部位を上から順番に、目、口、喉、胸部と腕、横隔膜、腹部、骨盤と脚とテーマを設けて、全9回の講座を行いました。今回の入門講座では、1回目はボディサイコセラピーの総論を説明し、その後の3回はライヒの次世代の学派から理論と技法を紹介していきます。単発でもご参加できるようにテーマを一回ごとに区切りますが、全部にご参加頂ければ、より理解が深まります。4回終了後は、昨年行ったテーマで再び開催する予定です。今後、初級講座、中級講座も企画しておりますが、今後の講座参加のためには入門講座参加が必須となります。

講座は、心理療法やボディサイコセラピーの知識や体験のない方にも、容易に理解できるよう努めます。BIPSのワークショップやトレーニング参加への準備として、自己理解を深めたい方、仕事に新たな視点を加えたい方にとっては自分自身と関係性を理解する機会としてご利用頂ければ幸いです。2015年からBIPSでは4年間のセラピスト養成トレーニングを行う予定ですが、参加条件として40時間のボディサイコセラピーの体験が必要となります。この講座は、参加条件の時間に加算することができますので、養成トレーニング参加をご検討の方もご参加ください。なお、入門講座の目的はボディサイコセラピーを紹介することであり、心理療法を提供することを目的とはしていません。ご了承ください。心理療法をご希望の方は、個人セッション、ワークショップにお申込みください。

ボディサイコセラピー入門講座

日程とテーマ、及び申込み方法

日 程：13時～17時（受付開始時間：12時30分）

会 場：サロンオー（地下スタジオ）

（井の頭線永福町駅／丸の内線方南町駅より、ともに徒歩13分）

対 象：対人支援職の方、将来そのような仕事に就きたい方、もしくは自己探求をしている方で、ボディサイコセラピーにご興味のある方

内 容：ボディサイコセラピーの講義（多少の実践を含みます）

定 員：24名

料 金：8,000円＋消費税

※第1回のみ、以前入門講座に参加された方は、半額とさせていただきます。

※全4回分を一括に振り込まれる場合、割引料金28,000円＋消費税とさせていただきます。

第1回：2014年4月13日（日） ボディサイコセラピー総論

第2回：2014年5月18日（日） ころと身体の性格類型論

第3回：2014年7月27日（日） ころと動きの関連（Motoric Field）

第4回：2014年8月24日（日） 心理的ケアとしてのタッチ

◎問い合わせ先、申込み先：リズムセラピー研究所（贅川治樹）

MAIL：office@rhythmtherapy.jp FAX：050-3488-7614

◎お申込み方法：「お名前」「連絡先」「携帯電話番号」「何処でお知りになったか」

「ご職業」をお書きの上、メール、もしくはFAXにて、リズムセラピー研究所までお送りください。

◎お支払い方法：講座開催3日前（木）までに銀行振込にてお支払いください。

みずほ銀行 北沢支店 普通預金 2590780

口座名義 リズムセラピー研究所 代表 贅川治樹

講師略歴 贅川治樹（にえかわはるき）

リズムセラピー研究所所長、BIPS ディレクター & 国内トレーナー、EABP（European Association for Body Psychotherapy）認定トレーナー、バイオシンセシス認定ボディサイコセラピスト、シン・インテグレーション上級施術者、セロトニン道場師範、場の研究所研究員、ヤマハ株式会社音楽と健康プロジェクト・元アドバイザー、越後奥寂庵庵主。

1992年マーク・カフェル博士に師事し、1年間南アルプス山間集落でボディワークの研鑽を積み、1993年から現在まで、延べ2万人以上の方に深部組織ボディワークを行う。1993年より5年間のバイオシンセシストレーニングに参加し、1998年に資格を得る。その後、ボディサイコセラピーの個人セッションを行うとともに、ワークショップを主催する。2006年よりBIPS国内トレーナーとして、セラピスト養成を行い、同時期にボディサイコセラピーに音楽を取り入れたリズムセラピー研究所を設立。九州大学、セロトニン道場、引きこもり親の会、韓国政府青少年委員会主催国際シンポジウム、不登校のサポート校、日本産業カウンセラー協会東京支部、リーダーシップ世界大会、コーチングフェスタ、重度身心障がい者授産施設、自治体の介護予防教室、乳幼児突然死症候群国際会議、ヤマハ音楽振興会などで講演と演習を提供している。2013年には日本の霊性を深めるために、場の研究所の研究員となる。2014年1月から2月にかけてインドのKaivalyadhama Yoga InstituteにてShri. O.P. Tiwari師に師事し、プラーナヤマを学ぶ。

